

# ★神戸っ子 トラベルコーナー

## 神戸っ子海外旅行ご案内

### ★ 野生アフリカとの出会い

#### 東アフリカ・サファリ

1976年12月30日～1977年1月14日<16日間>

募集人員/12名

福岡康年と共に

総費用/¥694,000 <アフリカスペシャリスト>

12月30日 東京発

12月31日 ナイロビ着

ナイロビナショナルパーク

1月1日 ツアボNP着 モンバサロード

ナショナルパークツアボ・ウエストへ

1月3日 レーニマニアラ着

キリマンジャロの初日

1月4日 レーク・マニアラ着

ゴロンゴロの野生動物

1月5日 セレグンティ

1月7日 マサマイラ着

1月8日 ナイロビ着ナール湖地

1月13日 ナイロビ発—東京

### ★ 第4回世界豪華客船ツアー

#### クイーンエリザベスII

日程/1977年3月13日～4月11日(30日間)

定員/10名

船室/ファーストクラス2人部屋

費用/¥1,800,000より

世界No.1の船です。動くナイトクラブ付、プ

ール付デラックスホテルで日本からニューヨークまでの興味ある場所を訪れる素晴らしいコースです。下船後、カナダを廻って帰る予定です



クイーンエリザベスIIで夢の旅を

3月13日 横浜発

3月18日 ホノルル

3月23日 ロスアンジェルス

3月26日 アカプルコ

3月29日 パナマ

3月31日 ラガイラ

4月2日 セント・トーマス

4月4日 ポート・エバーグレイス

4月6日 ニューヨーク着(Q.E.IIにサヨナラ)

4月7日 ナイヤガラ瀑布観光

4月8日 バンフ観光

4月9日 バンクーバー観光

4月10日 バンクーバー発

4月11日 東京着

### ★ ヨーロッパ切手の旅

日程/8月20日～8月31日

定員/15名

費用/¥596,000

世界でも有名な切手の王国 リヒテンシュタインを訪れる切手収集ファンには見逃せない切手の旅。

お問合せは ドットウエルトラベルサービス神戸

T E L 078 (251) 0021 担当 島村

### ★ アメリカ西海岸1週間

日程/9月15日～21日(東京発)

費用/¥168,000

ロスアンジェルス→サンフランシスコ

### ★ マニラ4日間

日程/9月10日～13日(大阪発)

費用/¥98,000

### ★ バリ・ローマ8日間

日程/10月9日～16日(東京発)

費用/¥268,000

### ★ ハワイ6日間

日程/9月16日～21日(大阪発)

費用/¥138,000

お問合せ、お申込みは神戸っ子トラベル係へ

### ★ トップレディスヨーロッパツアー

日程/11月6日～18日(13日間)

アテネ→ハンブルグ→コペンハーゲン→パリ

費用/¥450,000

申込金/¥50,000

A B C モーニングワイドショー土曜日の朝に  
でおなじみの細川先生と一緒に

ジェット・トラベル・サービス 06 (365) 5234

### ★ ハワイ6日間

日程/9月8日～13日

費用/¥138,000

大阪→ホノルル→大阪

### ★ 南十字星の輝く魅惑の島—バリ島

日程/9月14日～17日

費用/¥98,000

### ★ 哀愁の欧州を訪ねて

日程/11月19日～27日

アムステルダム(1泊) ブラッセルを経て—

パリ(3泊)—ローマ

費用/¥275,000

近畿日本ツーリスト株式会社 078 (391) 2401～3



## 小泉パーティのご案内



六甲山ホテルで開かれた 第4回小泉パーティ風景

### ★ 小泉パーティとは

結婚を希望する男女に交際のお手伝  
提供し、良きパートナーを見出すお手伝  
いをいたします。

この度趣味を通しての新しい出会いの場として、  
美術愛好会、芸術愛好会、レジャー愛好会、文学  
愛好会を発足いたしました。詳細は下記へお問合せ  
下さい。

神戸市葺合区浜通6丁目3-13 ニューポート  
ホテル11F1131号 ☎078-252-1380

■小泉パーティ事務局 毎月曜休・10:00～18:00

### ★ 美術愛好会

日時 8月8日(日) PM2:00

場所 ニューポートホテル

会費 1,000円

ゲスト 元町画廊 佐藤康先生他

### ★ 芸術愛好会

日時 8月22日(日) PM2:00

場所 ニューポートホテル

会費 1,000円

### ★ ティー・パーティ

日時 8月29日(日) PM2:00

場所 ニューポートホテル

会費 1,500円

ゲスト 細川重先生他

夜に咲く薔薇は  
あまく、せつなく  
華麗な香りを放つ  
〈レディスタイム〉  
女性のために  
捧げる甘美な  
おしゃれ貴族の  
ひとときは〈<sup>1988年</sup>  
12月〉  
一輪の薔薇〈指名制〉

との出会いから始まる



神戸市生田区中山手1丁目24ノ7 ■おしゃれ貴族でアルバイトをご希望の方はご連絡下さい  
TEL 078 (241) 0980 (242) 1925  
大和ナイトプラザBF  
PM 6:00~PM 12:00

鍋島バンド  
三田村バンド 連夜演奏中

# 帰宅

谷原 幸子  
え・西村 功

木原時計店の老主人は、百合に自分の名刺を渡して、次の日曜に訪ねたいと言った。兄に伝えておきますと言いい、百合が表へ出ようとしたら、外は、細かい雨になっていた。老人は、冬彦と呼んだ孫の青年に傘を持って来させた。

「送りますよ。そのバス停まで」

青年は、女店員の物らしい小さな傘を百合に差し掛けて、びたりと身体を寄せて来た。その人慣れた様子は、さっきまで祖父の傍に少しはにかんだ少年のように立っていた者とは思えない。百合は、去年の春に貝沼とハワイ旅行した時、サンセットの船の上で身体を寄せて来て耳許でその夜の観光を誘ったガイドの若い男を思い出した。

「ハワイへは、もう何度も？」

「ええ。でも、僕は、旅というと東北の山を考えますね。」

夜明けの山の中に木の花がぼっかり咲いてる風景なんか；夜汽車ってロマンチックな響きがあるけど、乗ってる身には、尻や背中が痛くて眠れないし、長い夜にうんざりしているわけですよ。でも、やっと夜が明け始めて、薄明りの中の高い木の梢に地味な色の花が咲いてるのを見ると、子供心にも遠くへ来たんだと思ったりして；祖父は、これから訪ねて行く先も又無駄足なのが判っていたかもしれないのに、いつもよく眠っていました。あれで、案外強靱なんです。商売人ですよ。根っからの。しかし、じいさんは、無駄足を願っていたのかもしれない。その戦友が、僕の父の事を知らないうちは、祖父のことで息子はまだ死んでいないのですから」

「兄が、シベリヤであなたのお父さんに会ったのは確からしいですけど、よく覚えてるかしら。もう、三十年たったのですもの。あなたは、そんなに小さい頃からおじいさんと旅行なさったから、それが今のお仕事になったというわけですか」

「なんとなく旅というものが身に付きましたね。学生時代のバイトもそうしたもので、それが、自然に職業になった形です。でも、仕事となると、当然ロマンチックだなんて言ってもらえず、まるで重労働ですよ。僕に他人の道先案内など向いているかと、今更考え込む時もありますね」

二人が、バス停に着いた時は、雨は殆んどやんでいた。でも、青年は気が付かないようにそのまま傘を百合にさし掛けていた。そのサンングラス、とても似合いますよ。と、青年は百合に囁いた。この男も、このような調子で、旅先の一夜の観光を誘うのだろうか、と百合は、ふっと微笑を洩らした。青年もあどけなさの残った口許をゆるめた。

あの時、百合にしつこく誘い掛けた男に貝沼は黙って料金を渡した。貝沼のアメリカ出張の帰りを百合は休暇を取ってホノルルで待った。会社の中で、貝沼と百合のそんな行動を知る者はいない。その夜、赤く煙った光線の中で全裸のしなやかな白人の女は、肉も骨も厚い現地人の男の褐色の腰に顔を埋めたり、激しく抱かれて爪先を一杯に伸ばして、きれいに恍惚を表現したりした。

「真珠湾を案内するの嫌じゃない」

「まあね。日本の団体さんはお喋りだから。しかし、お



互い様ですよ。戦争というのはやってしまった以上は」  
百合は、青年の父の事に気付いて、冬彦って、いいお  
名前ね、と話題を外らした。

「敗戦の年に生まれて、父親が寒いシベリヤから戻らなかつた、というわけでしょう。僕にくつついて生ま



れた憂鬱な名ですよ」

「きびしくて、さっぱりしていて好きだわ」

「ハワイへ一度お供しましょう。真珠湾はともかく、明  
るくていい所ですよ。案外」

「シベリヤへ行かれましたか」

「いいえ」

「行きたい？」

「いいえ」

バスが来るのが見えた。

「わたし、今から旅に出ます。このサングラ  
ス掛けて。と、いつでも近くの海岸だけど」

「何日のご予定ですか」

旅行業者の声を青年は、ごく自然に出した。

「空が重くなると、頭痛するたちなの。目の端が痛んできてね。でも、この眼鏡と雨のおかげですっきりしました」

「道理で気難しそうな人だと思った。いい旅をなさって下さい。何日の御予定ですか」

バスが扉を開く。百合は、ステップに足を掛けながら青年を振り返った。

「この旅から、わたし戻りません」

丘の上の小さな寺は、海への指標のようにぼつんと立っていた。その背後の空の広がり  
工合は、確かに海の色を含んでいた。

貝沼と百合は、その丘に向かって漁村の中の狭い道を歩いた。風が強く、三時を少し回ったばかりの村の中に人影は殆んどなかった。

この村の民宿は、貝沼が釣好きの同僚から聞いていたのを思い出し、転勤の途中に百合を連れて立寄ることにしたのだった。

貝沼は、旅行鞆一つ提げて、家族を大阪近郊の自宅に残して東京へ赴任するのである。

百合は、貝沼の転勤の内示があつた時に会社を辞職した。やめた事を貝沼とは逆に東京から大阪へ転勤して家へ久し振りに戻つた兄にも、また母にも告げていない。会社の方では、百合の辞職と貝沼の転勤を考え合わせる気配などなかった。この三年、そういう噂は全く立たなかった。

十分足らずで登り切つた丘の向こうは、やはり海であつた。でも、その小さな入江は太平洋に続くとは思えない静かな潮を湛えていた。無表情な海がそこにあつた。

丘から浜へ下る小道は、日当りのよい段々畑に囲まれ、秋草に混つて、季節外れの菜の花が咲いていた。畑の隅に蛸壺が沢山捨ててあつた。

「ここまで蛸が上つて来そうだな。月夜の晩なんか」

百合が予想したとおりの言葉を、おかしくもなさそうに貝沼は言つた。

「蛙蛸<sup>あひだ</sup>つてとこが、この辺にあるんじゃないの。国崎<sup>くさき</sup>、石鏡<sup>いしきやう</sup>、安乗<sup>あんりやう</sup>、波切<sup>なぎり</sup>、志摩には独特の地名があるのね。強い潮風に言葉が半分もぎ取られたのかしら」

「この辺の人間は、気が短いか、不精者なんだろう」

ネッカチーフが強く頬を打つた。平凡な風景でも、やはり海の風に吹かれると、胸の扉が開く思いがした。昨日から心配していた頭痛が起きないのが百合には何よりも有難い。母の持病の神経痛もきようは収めて機嫌よく過していきつた。貝沼が、ここに来て至極尋常な顔付でいるのも気にならない。貝沼は、ハワイの海で泳いだ時でも、やはり、この顔でいた。夜のショウウを見る時もこの顔でいた。

浜には、海女が焚いた跡らしい木片が黒く焦げて残っているだけで誰もいなかった。小さな岬の突端に小指のような灯台があつた。

貝沼は、百合の肩を抱いて低い堤防のコンクリート道をこつこつと歩いた。二人は、やがて傾いた小さな祠に突き当たつた。祠の前の松の木に針金を渡して、老人が乏しい若芽を干していた。老人は、二人に目もくれず、

垂れ下つた海藻をのろると手繰つていた。

貝沼と百合は、別の道から再び丘へ登つた。すると、あの寺の前に出た。古びた山門の柱には砂粒が夥しくこびり付いていた。

境内は、湿つて薄暗い感じだった。茂り放題の低い木が根元にうず高く葉を落としていて、その植物性の腐臭の中に腥い匂が混つていた。

庫裡の前に魚屋の自転車があつた。腥い匂いの元はそこかもしれないが、海辺の寺には抹香の匂いより、魚や潮の匂いが滲みているらしいと思ひながら、百合は、本堂の近くの空井戸の縁に腰を下した。貝沼は、狭い境内を歩いて調べていたが、何事も無かつた顔で百合の横に腰を下した。鼻先の黒い汚れた猫が、自転車の下で、魚屋が出て来るのを辛抱強く待つていた。

魚屋はまもなく皿を持って出て来て、猫に目もくれず、荷台の上の組板で魚を料理し始めた。待ち切れない猫が、切ない声を上げて魚屋の足にすり寄つては蹴られていた。しかし、魚屋もしつこい猫に根負けして臍物を下へ捨てた。猫は唸りながら、赤黒い塊に取り付いた。魚屋は、大きなイカを掴み出し、手早く胴と足を離して、その臍物も猫の上へこそげ落とした。そして、切身にした魚と、イカを皿に盛つて庫裡へ入つて行つた。大きな笑い声が聞こえ、魚屋はすぐに出て来て、自転車を引いて山門を出て行つた。

「行くか」

貝沼は百合の顔を見た。それは、この寺には見るべき物がもう何も無いから、時間潰しの場所を別に探そう、と言つていようでもあり、予定どおり百合もいっしょに東京へ行くのか、と念を押しているようでもあつた。いずれにしても、今の百合には行くしかない。

百合は立ち上つて、貝沼の目に領き、彼の性分としては、まず、目前の事はちゃんと片付けよう。きようは、この土地へ早く来過ぎたので、宿の夕食時間までは、この辺を出来るだけ見ておこうという意味で言つたのだと

考えながら、彼について山門を出た。百合が彼と東京へ行くことについては、今更あと戻りして念を押す人間ではない。貝沼にとって、決まった事は、常に厳然としているのである。

「どこへ行けばいいかしら。まだ、四時にもなっていないわ」



「あとは、小学校か中学校か、公民館、役場ぐらいいだ。この村には何も無いよ」

「本当に、お茶飲む店も無いんだから。いくら、シーズンオフだとしても淋しすぎるわ」

「そんなところへ、早よう行こ、とせき立てたのは誰だ」

「だって、一刻も早よう大阪を出たかったんやもの」

もう一度、海の方へ行きましょか、ぼちぼちと。と、百合は、来がけに木原時計店で買ったサングラスを掛けて貝沼の腕を取った。新しいサングラスに無関心な貝沼は、百合の肩へ手を回して歩いた。

結局、二人は民宿へ戻って来た。玄関先では、増築工事の電気鋸が盛んに音を立てていた。脇の戸口を入ると小さな土間があり、水槽が置いてあって、青黒い水底に蝦が何匹か長いひげを振っていた。

人の気配に気付いたのか、台所の方から中年の女が、ひょいと顔を覗かせたが、お帰りともしやらずに顔を引っこめた。この家の主婦か、手伝に來ている村の女かよく判らないがどちらにしても、この浜の海女であることはその顔の色で知れた。女にも、家全体にも腥い匂がしみ付いているようだった。

二人は、狭い階段を上って自分達の部屋へ入った。二階には、俄作りらしい、同じ広さの部屋が三つ並んでいたが他に泊り客は無かった。百合は、どの部屋へも一応入ってみて、隣の部屋のハンガーを持って来て、貝沼と自分のコートとを壁に掛けた。卓上には、出かけに飲んだ茶碗がまだ下げられずに置かれていた。



火の気の無い部屋はうそ寒くて、百合は、靴からセーターを出して羽織り、吊したコートの中からスカーフを取り出して彼の首に巻いてやった。そして、二人は、並んで壁に凭れた。その壁は、窓のすぐ下で響かせている電気鋸の震動を背中に伝えて来た。

「なん時？」

「四時十五分」

「どうして判るの。時計を見ないで」

「これが俺の特技だ」

確かに、時刻は四時十五分を何秒か過ぎつつあった。

百合は、文庫本を取り出した。

「本、読んでいい？」

「うん」

「漱石は好き？」

「べつに」

「今、『門』を読み返してるとこ」

「ふん」

（これは、もう夫婦の会話だ。自分と貝沼は、この宗助とお米のように、ひっそりと世に隠れ、お互いがその一部になってしまったような夫婦……）

百合は、貝沼の存在を気にすることなく、心覚えの頁をめくった。「門」の女主人公のお米にも百合と似た持病があった筈だ。例えば、その日は、はっきり土に映らない空が朝から重なり合って、重い寒さが終日人の頭を押えつけていた——とか、——濁った天気、そろそろお米の頭を攻め始めた——などという所を身につまされて読んだ記憶がある。でも、お米は、そんな時も夫に見せるのを忘れない微笑を持っている女である。百合は、一人だけの思いに浸って固い表情をしてい勝ちな自分を考え、貝沼に微笑んでみせた。

「なに？」

貝沼は、あらぬ方を見ていた大きな目を百合に向けた。

「きょうのお天気、よくなり過ぎたわね」

「また、例の気圧病か」

「暗示に掛けないでよ。よ過ぎると、すぐ次の気圧の谷が来て東京へ着く早々、雨だなんて気分的に嫌だから。東京では、うんと働く積りなんだから」

「カナダへ行けるかもしれないよ。来年あたり……、向こうじゃ、空気が冴えてるから、百合の頭痛なんか凍結してしまうぜ」

「電気タービンの件で？」

「そうだ。行くか」

「行く」

貝沼は、その日、初めて口許をほろこばせた。その唇に小さな血糊がこびり付いていた。それを、ずっと百合は気にしていたが、それを聞く代りに坐り直して貝沼をまっすぐに見た。

「カナダへ連れて行って下さい」

そう言いながら、百合は、彼と二人で日本を立つ日はあのサングラスを掛けて行くだろうと思った。割引きしでくれた木原時計店の老主人の温和な顔や、バス停までピンクの傘を差し掛けて送ってくれた冬彦青年の顔が一瞬浮かんで来た。シベリヤで死んだらしい息子の最後の模様を訊ねたいという、老主人の願いをついに兄に伝えないで来てしまった痛みが刺さってきた。（いいさ。あの人は、必ずにいいさんを訪ねて思う存分聞き出すさ。今までずっとそういうふうにして来た人だから）

百合は、東京での自分の暮しの事をぼんやりと考えた。何のメドも立っていないが、働く先はあるだろう。すべてに樂觀しようと思った。唯一つの決意のようなものは、経済的にも、気持ちの上でも貝沼の領域を犯したり、彼の負担になったりしない事であった。いっしょに暮しても、離れて住んでも自分達には、世間並みな根を想像することは出来ない。また、想像しないことにしていた。母をあの古い家に残して出て来た自分には、それが当然の規制のように思えた。

（つづく）

★梅雨の折から益々神戸っ子誌の

御活やくを拝しおよろこび申しあげます。突然失礼もかえりみずお便りお許し下さいませ。今般親せきの者から「神戸っ子」誌のあることを教えられ又見せられ5月号より三宮の書店で求めましたが、

とでもきやうなミニト神戸に  
さわし小説で初めてこんなに  
い本のあるところにあること  
カリうれしくなり、今後毎月  
街で愛読者の一人としては  
いただきたく、楽しみのおえ  
ことをよくしております。5月  
の編集後記を拝し、あなたと  
阪本勝先生や原口さまのこと  
々々がらベンを取っていらっ  
ったことが一番印象深く15  
った神戸？のため思い出深く  
れななど記してのりして、  
どが何か今後愛読者の一人  
うれしい気がいたしました。ど  
ぜよりよい誌神戸？子に御活  
なさいますよう未筆ながら祈  
おります。

☆先月は久々に「神戸の中の情景」へ、司馬遼太郎先生の一文をいただきました。司馬先生にも創刊号の頃、三年近く連載していたき阪本勝先生の連載とともに評判だったことが思い起こされます。沢山の神戸を愛する皆さんのご

支援をつくづくありがたいと思う  
この頃です。 八小泉美喜子V

★ハペンフレンド募集★

小学生。この夏休みが一回限りの学生生活となつた。た都内文学部4年在学中の学生（24才）。我々と少し異なる8カ月の学生生活、その間に就職、卒論といふ難關をかかへ、憂々たる毎日です。好きな高橋和巳の作品を毎年、夏休みで知識をかへしては彼の頭の明晰さと知識の豊富さに引きつけられてゐた。彼様の憂々たる文学は夏の暑い時期に読んだ方が少しは楽観的に読めるのではないでしようか。勝手に無理屋を構つておりました。とにかく今年は放ちたいし、毎日の無い学生生活を送りたいと思います。

「神戸」子」を読んでおられる女子学生の方、お手紙下さい。必きたつたお写真も添へて下さい。よろず、お返事出します。



太田剛さん

293-45 千葉県夷隅郡岬町椎木  
一七六七 太田剛

★インクローバーは、お祭りで牛乳を買う程お金もなく、ジープで歩いてます。Habita 76 でもやって来たので、国際会議にも、ハバタ S T V や新聞、私は Habita・Forum の方で時間をさくように業しく、これがまるで大学寮のように、色々な方法が飛び交うのでとてもよいと思いました。特に街道の駅構内にもうけたら、フラットの会場は興味深いものでした。街ぐるみの割合静かなお祭りです。

建築家・高月昭子▽  
☆静かなお祭りも自然にいいです  
ね。神戸まつりも芸術広場が、手  
づくり市でとても楽しかったです  
よ。

△編集部▽

★神戶。今月の五號読者の皆様こんにちわ。は、今年の正月より転動のこに東京は武蔵小金井の住人となりました。神戶に生まれて神戶で育つて三十年。男三十にして花のお江戸に出て来たが、さっぱりわからぬ言葉のテンボのちがひにもつて行かぬ毎日ですが、とにかく神戶弁で通すことにしております。何れが一番合ふかは、食べ物味がちと違ふこと。自称神戸マンの生にはやはりなつかし神戶の味。離れてみると、一段となつかし思うのは、この一月に一度は飛んでは、神戶でウィークエンを過ごす事にしたいものです。

(東京都 谷本昌平)

☆このごろごぶさただなあと  
思ってたら東京へ転勤とかノ住めば都  
というけど、やっぱり神戸は一番  
でしょうな。当分は「神戸っ子」  
で東京にいても神戸の匂いをどう  
ぞ。

△編集部V

△編集部▽

★神戸つりは、ほんまに今年は  
エライことになって、とにかく全  
国でもユニークなものであるだけ  
に、まづりのありかたに対してい  
ろいろきびしい注文も寄せられて  
いるようですよ。しかし参考になら  
んかわからへんけど、ひとつ言わ  
せても、五月の二十日にこの大  
国町(福井県三国町・僕の活動場  
所)で三国祭りがあるん、浴  
道にまで人が繰り出して、途中  
きわいようやうでたげと、ゴッ  
さい(を)を空高く舞い上げる而して  
「みこし」の暴走というハブニン  
グ族の暴走。過去の古いカラを破  
つて成長してきた「神戸」

す。そしてその開放性の故に悲劇をまねくことになった。たは皮肉をまねかれた空気感をせめるのではない。聞かれた空気感を注目した場合あざけられ、嘲罵の事件を目撃した場合暴走族に囃された大衆、さらに暴走族を巧妙にあやつする暴力団とちがひ、図式が成り立つわけで、僕たちは暴力の親子并々さへも許容した範囲にいれるのではない。断固たのさかすべきでないかと思ひます。そしてやはりこの試みとしては非常に面白い「まっすり」を守り育てていかなあかん、そのための努力を惜しんだらあかん、と考えるとや、どうですか。

△福井市 細江康正▽  
☆いつも講読ありがとうございます。  
す。全く今年の「神戸まつり」は  
大変でした。新聞には、「神戸まつり殺人事件」などという見出し  
で、書きたてられ、今後のあり方  
については慎重にならざるを得な  
いようです。歴史が浅いというこ  
とは大きなハンデです。

△編集部▽

★私神戸が大好きです。今は西宮ですが三年前までは六甲に住んでいました。

『坂を上って下を見おろせば海が見える。そして坂を上れば小鳥の声が聞こえる』

そんなイメージの神戸は日本中で住むには一番素敵な街です。もっともとかみしめて神戸が好きなようです。

△西宮市 紀美代▽

★「神戸の中の情景」A6▽「一」  
本松 過去と現在の状況と位置の  
二つのイメージのパラドックスは  
きびくすてすごいです。住むのに  
最高の町「神戸」。大阪生まれ、大  
阪育ちの私の心はいつも神戸にあ  
ります。◎宝塚市 丸本明子▽  
★神戸っ子7月号、パロンの写真  
が殊の外うつりがよく中年婦人か  
が殊婚があるのではないかと楽し  
みにしております。丁度台湾の親友四  
名来神中でいいお土産ができました  
た。ありがとございました。

△灘区 山本万司▽







## カーライセンスで 彼とデート。

杉尾 恵子さん

〈目下花嫁修業中〉

「彼がライセンスをぜひというものですから3月2日に入学して、5月4日に免許をとりました。通学のバスが便利だし、先生も優しくとてもよかった。私はブルーバードU。彼も運転できるので、鈴鹿や、京都や奈良へ二人でドライブデートを楽しんでいます」と、松蔭高校から田中千代服装学園を卒業して、お茶・お花・お料理と目下花嫁修業中です。



■スタッフ紹介 / 田中敏男〈技能指導員〉

「優しいながらも厳しさをとりいれて、車というものをしっかり理解して卒業してほしい」と語る田中さんは14年勤続の優秀な指導主任。校の宮イランチャーズの監督兼選手と野球に夢中デス。

●ライセンスローン開設 /

公安委員会指定・技能試験免除

## 神戸自動車学院

☎ 581 - 1207(代表)

神戸市北区緑町3丁目6番1号  
(神鉄山の街下車)





楽しい語らいのひとつ  
ヒゲのシェフのお料理談義も  
ぜひごいっしょさせて下さい

フランス純リヨン料理とワイン

**ビストロ・ドゥ・リヨン**

Chef: 山崎良平



神戸市生田区山本通2丁目40-1 ☎650  
☎078-221-2727

## パリ祭に トック・ブランをオープン



トック・ブラン  
は、フランス語  
でコック帽を●  
味します。



### ●トック・ブランの外から

このたびおすすめもござ  
いまして、今までの狭い客

『トック・ブラン』のお  
部屋は調度類もしつとりと  
燦銀の落ちつきを  
求めました。それ  
は、お料理とお味  
をより本格的に、  
いつもフランスに  
ありますように心  
掛けたからであり  
ます。

高級のためのリ  
ヨン風料理トック  
ブランと、気軽な



### ●エレガンスなトック・ブラン

席を少し掘り別一部屋を  
設け、この客席を『トック  
・ブラン』と名付けました。

トック・ブランはフランス  
語で『コック帽』と申しま  
すが、この名は師匠のシェ  
フ・アレックスが名付け親  
で、「良平、味を落して汚い  
帽子をかぶるなよ」と悟さ  
れました。



### ●ビストロ ドゥ リヨン

家庭料理を取入れたビスト  
ロ・ドゥ・リヨンの二つの  
席へお越し下さい。



# 神戸のうまいもん和ドリンキング

## ★日本料理

- 讃岐名代うどん **あこや亭**  
 舞合区旗塚通7-5 ☎ 231-6300  
 トアロード店 ☎ 391-2538  
 兵庫駅前店 ☎ 575-5306
- 北海道郷土料理 **蝦夷**  
 生田区中山手通1-115東門筋東門会館ビル1階  
 ☎ 331-7770
- 和食 **くれなゐ**  
 三宮生田新道浜側中央KCBビル2F  
 ☎ 331-0494
- 鍋もの・おむすび **悟味酒**  
 生田区北長狭通1-20 ☎ 331-3848  
 三宮さくらタウン ☎ 391-5319
- たこ焼 **ちばな**  
 三宮センター街(旧柳路) ☎ 331-0572
- カニ料理 **婆娑羅(ばらさ)**  
 生田区北長狭通1-18  
 三宮阪急西口北側レインボープラザ1・2F  
 ☎ 321-6363
- お茶漬・おむすび **ふる里**  
 生田区北長狭通2-1 ☎ 331-5535
- かつばう **吉本**  
 生田区加納町3-95-1(ニュージャパン別館前)  
 ☎ 241-3450

## ★西洋料理

- レストラン **アポロン**  
 舞合区八幡通5-6 ☎ 251-3231
- レストラン **鹿皮(あらかわ)**  
 生田区中山手2-9  
 ☎ 221-8547・231-3315
- ピザ&スパゲティ **ガルの店**  
 舞合区琴緒町5-1-7 西山ビル1F ☎ 241-9025
- 鉄板グリル **きやんどの**  
 生田区北狭通2-22 ☎ 331-1183
- ステーキハウス **グレル青山**  
 生田区中山手通2-112-2(トアロード)  
 ☎ 391-4858
- ステーキ&ドリンキング **黒牛**  
 生田区中山手通2-39-36 ☎ 241-3739
- ステーキ&ドリンク **神戸館**  
 生田区下山手通2-29-3 アマツビル1F  
 ☎ 321-2955
- スカンディナヴィア料理 **ゴックスタッド**  
 と世界の民族音楽の店  
 生田区山本通3-18 回教寺院前 ☎ 242-0131
- GALLERY & STEAK HOUSE **SAN-MON三門**  
 生田区中山手通二丁目98-99 ☎ 331-5817

- ビザバーラー **シェーキーズ**  
 生田区北長狭通2-1-6 ファンタジービル1F  
 ☎ 331-0870
- レストラン **スイスシャレー**  
 生田区北野町3-48アニルマンション1F  
 ☎ 221-4343
- レストラン **セントジョージ**  
 生田区北野町1-130 ☎ 242-1234
- レストラン **男爵**  
 生田区中山手1-18  
 山手第一ビル1F ☎ 241-0778
- メキシコ小料理亭 **ティファナーナ**  
 生田区中山手通1丁目4-12 パールコーポラスビル1F  
 ☎ 242-0043
- maison de la mode **花屋敷**  
 三宮フラワーロード市役所前 ☎ 251-0315
- ビザ・バブ **ピザ・パテオ**  
 生田区元町通1-49(元町1番街)  
 ☎ 331-9378
- フランス料理 **ビストロドゥリオン**  
 生田区山本通2-40-1 ☎ 221-2727
- ピッツアハウス **ピノッキオ**  
 生田区中山手通2-101 ☎ 331-3545
- ナイスト **火の鳥**  
 生田区中山手通1-27 ☎ 242-1330
- ボリネシア料理 **フィッシャーマンズポート**  
 神戸港第4突堤ポートターミナル  
 ☎ 331-0301
- レストラン **フック東店**  
 生田区栄町1-5-3 ☎ 321-3207
- レストラン **ムーンライト**  
 三宮・生田新道 ☎ 331-9554
- グリル・鉄板焼 **月**  
 ☎ 331-2509
- レストラン **元町フルーツホール**  
 元町1番街 ☎ 331-1987
- ステーキハウス **れんが亭**  
 生田区下山手通2-34 ☎ 331-7168
- BARBECUE & STEAK **六段**  
 生田区元町通3 ☎ 331-2108
- 居酒屋 **フロス・ヒターノス**  
 生田区下山手通3丁目22  
 下山手セントラルハイフ  
 ☎ 391-5431
- レストラン **フック神戸店**  
 生田区栄町2-24 ☎ 321-3453

## ★喫茶

- ティー&スナック **エポック**  
 生田区元町通3(浜側) ☎ 331-3694
- 喫茶 **ガーデニア**  
 生田区東町113-1 大神ビル1F  
 ☎ 321-5114
- Objets D'art 瀬戸 **戸**  
 生田区山本通3-27-9瀬戸ビル1F  
 ☎ 221-6548
- 宮水のコーヒー **にしむら珈琲店**  
 中山手店・生田区中山手通1-70  
 ☎ 221-1872・231-9524  
 センター街店・生田区三宮町2-35  
 ☎ 391-0669
- 北野店・山本通2-9 ☎ 242-2467  
 (会員制) 3F事務所 ☎ 242-1880
- コーヒースポット **メディタレーニアン**  
 生田区北長狭通3(トアロード)アーバンビルB1  
 ☎ 331-2050
- 珈琲 **モーツアルト**  
 生田区山本通2-98グランドマンション1F  
 ☎ 241-3961
- ファッショナブル **キングスコート**  
 ティーラウンジ ペントハウス  
 生田区山本通2-111 キングスコート内  
 ☎ 242-7090

## ★club

- c l u b **飛鳥**  
 生田区中山手通1-117 ☎ 331-7627
- c l u b **小万**  
 生田区東門筋中島ビル3F  
 ☎ 391-0638・4386
- c l u b **さち**  
 生田区中山手通2-75 ☎ 331-7120
- クラブ **千**  
 生田区下山手通2-21 ☎ 391-1077
- c l u b **なぎさ**  
 生田区北長狭通2-1 ☎ 331-8626
- くらぶ **ぶーげん**  
 三宮生田新道浜側中央KCBビル5F  
 ☎ 331-8593
- c l u b **Moon Light**  
 BAR ☎ 331-0886・391-2696  
 Club ☎ 331-0157
- クラブ **るふらん**  
 生田区北長狭通1-53 ☎ 331-2854

## ★STAND & SNACK

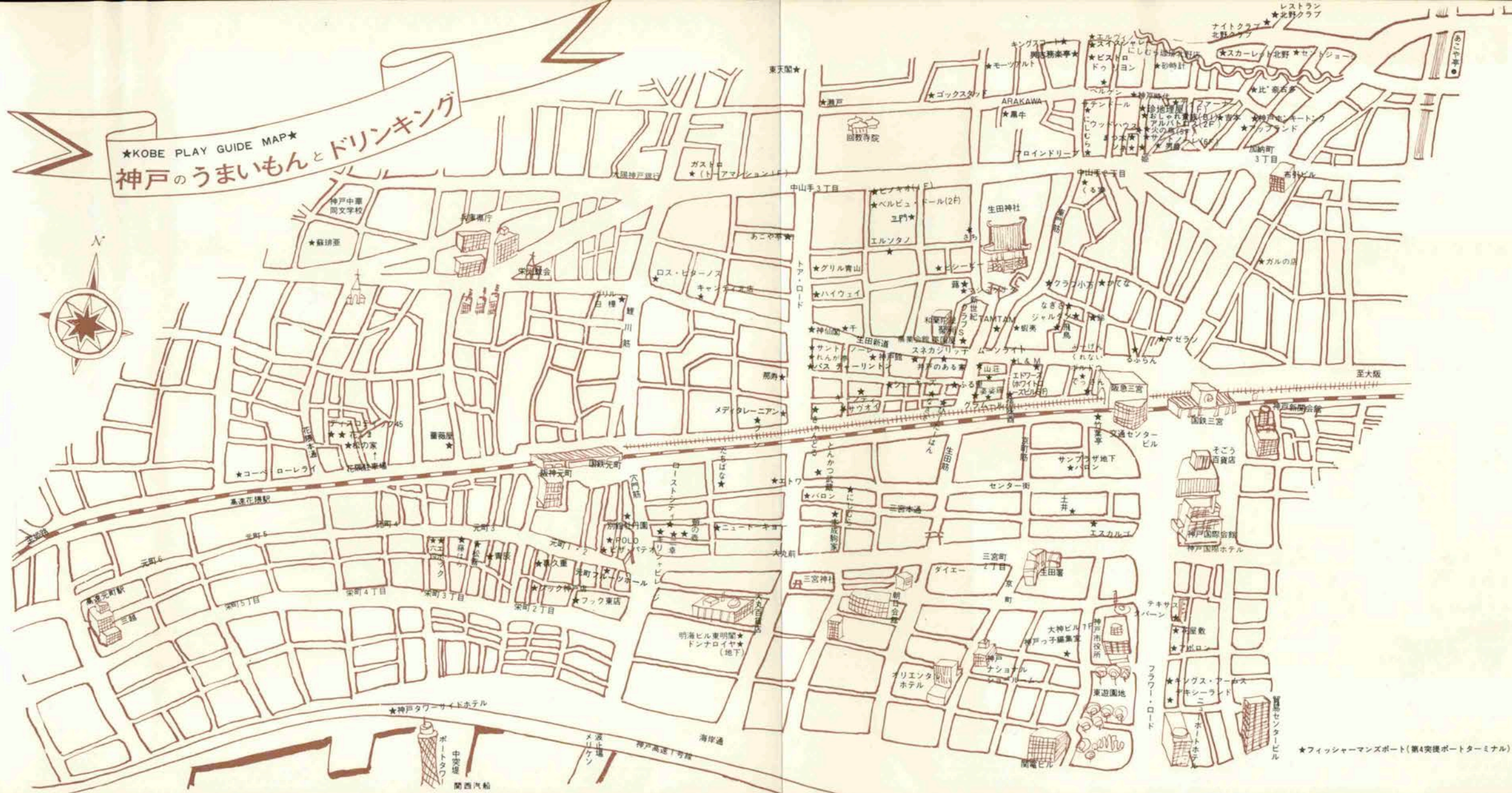
- PUB & RESTAURANT **アップランド**  
 生田区加納町3-1-34 ☎ 241-8271
- サロシ **アルパトロス**  
 生田区中山手通1-24-7  
 大和ナイトプラザ2F ☎ 231-3300
- DRINKING IS AN ART OF LIFE **ウッドハウス**  
 生田区下山手通1-32 ☎ 241-7320
- C A F E WHISKY **音楽の家、ETエトワトイ**  
 生田区三宮町3 三宮センター街西入口  
 スカイトーアビル3F ☎ 332-1755
- 純会員制 **エドワーズ倶楽部**  
 生田区北長狭通1-28  
 ホワイトローズビル5・6F 生田新道  
 ☎ 391-3300
- S N A C K L **8 M**  
 生田区北長狭通1-25 生田新道ビルB1  
 ☎ 321-3070
- ナイトイン **おしゃれ貴族**  
 生田区中山手通1-24-7  
 大和ナイトプラザB1 ☎ 242-1925
- スナック **G A S T R O**  
 生田区中山手通3-20 トーアマンション  
 ☎ 231-0723
- スタンド **かてな**  
 生田区中山手通1-90 英健ビル1F  
 ☎ 331-1316
- 本店洋酒の店 **キャンティ**  
 生田区北長狭通2-3  
 ☎ 391-3060・391-3010
- 北店スーパとパンの店 **ち**  
 生田区下山手通3-8-9  
 ☎ 331-3661
- スタンド **グラムール**  
 生田区山本通2-60  
 ☎ 331-4637
- スタンド **くろ実**  
 生田区中山手通1-72 ☎ 331-6985
- サロン **神戸時代**  
 生田区中山手通1-28  
 モンシャウトウコアビル ☎ 242-3567
- カクテルラウンジ **サヴォイ**  
 高梁山側 テキの店北 ☎ 331-2615
- スナック **聚利**  
 生田区下山手通2-8-6 ☎ 321-0260
- スナック **山荘**  
 生田区北長狭通1-22 ☎ 391-5823

- music spot **サントノール**  
 トアロード店 生田区下山手通2 トア・ロード  
 ☎ 391-3822
- 北野店 生田区中山手通1-24-7  
 ダイワナイトプラザ6F ☎ 221-3886
- お好み鉄板スナック **スカーレット北野**  
 生田区北野町2 北野アーバンライフ1F  
 ☎ 242-0076
- DRINK SNACK **スネカジリッ子**  
 生田区下山手通2 永光ビルB1  
 ☎ 391-8708
- Wine and something **珍地理屋**  
 生田区中山手通1-24-7  
 大和ナイトプラザ1F ☎ 242-0288
- 素舌洞 **でっさん**  
 生田区北長狭通1-258 ☎ 331-6778
- ティー&バブハウス **バスチャーリントン**  
 生田区北長狭通2(トアロード)  
 ☎ 332-1125
- スナック **ビジービー**  
 生田区中山手2 ☎ 391-4582
- スナック&ドリンク **姫**  
 生田区中山手通1-18 ☎ 221-1950
- ドリンク & レストラン **ベルビュ・ドール**  
 生田区中山手通2-101 大洋ビル2F  
 ☎ 321-5677
- 居酒屋 **ボルドー**  
 生田新道浜側中央KCBビルB1  
 ☎ 331-3575
- S T A N D **マシュケナダ**  
 生田区下山手通2 チャイナタウン地下  
 ☎ 331-5587
- スナック **美和**  
 生田区下山手通1 ☎ 391-3050
- スナック **興志務楽亭**  
 生田区山本通2-60  
 ☎ 242-1977
- ティー&カクテルラウンジ **ルカカルトン**  
 生田区北野町3-2-67 ☎ 241-4323
- ウエスタンバブ **神戸ホンキートンク**  
 生田区加納町2-30  
 ☎ 241-2160



★KOBÉ PLAY GUIDE MAP★

# 神戸のうまいもん＆ドリンキング



★フィッシャーマンズポート(第4突堤)★





●ようこそシルバースプーンへ  
 アmerican・プロバスケットボール  
 NBA オールスターズの皆さん



*Silver Spoon*

KOBE RESTAURANT BAR

営業時間／P.M.6:00～A.M.3:00 年中無休  
 神戸店／三宮東門筋北角・東門大和ナイトブラザ8F  
 T E L 078 (391) 2941～2  
 東京店／港区南青山7-8-4 高樹ハイツB1  
 T E L 03 (407) 5891

フランス風家庭料理と  
 新鮮なサラダを  
 サラダテーブルから  
 お好きなだけどうぞ。

サラダとり放題

¥ 600

ムール貝のオープン焼

¥ 600

チキンの赤ワイン煮

¥ 1,300

仔牛肉のクリーム煮

¥ 1,500

タンブラタン

¥ 1,500



ビール ¥ 350

リザーブ水割 ¥ 500

リザーブボトルキープ ¥ 6,000





ライブの店

## SATIN DOLL

生田区中山手通 1

☎ 242-0100

PM6~AM4 無休

今月は関西出身のピアノニスト益田幹夫とベースの河上修が来店。また現在ハウスパンドとして新しくピアノに森宏が入り、渡辺健蔵トリオが張り切って演奏中です。是非どうぞ。

代表的なメキシコ豆料理のひとつ、チリコンカルネ。ビントビーンズと肉と野菜を煮込んだテイファーナ特製のこの料理は、メキシコでも昔から一般的に好まれているメニュー。



メキシコ料理の店

## TIJUANA

生田区中山手通 1

☎ 242-0043

平日P.M6~AM2 日祝P.M6~AM0



暑い暑い夏、あなたのスタミナづくりはやっぱり神戸ビーフ。本格派のあなた、ここ「神戸館」でホンモノの味をお楽しみください。比較的空いているのは九十一時頃です。

まだまだ暑い毎日です。今宵も、ルカ・カルトンで中田実郎の奏でる白いスタインウェイと夏の夜のひとときをお楽しみください。  
サントリリーザープ 六〇〇〇円。

ステーキ&ドリンクス

## 神戸館

生田区下山手通 2

アマツビル1F (生田新道農会館向い)

☎ 321-2955

平日P.M5~AM1 祝日P.M4~P.M10日曜休



お酒・お食事



## Lucas Carton

生田区北野町 3

☎ 241-4323~4

PM5~PM11 日祝休





ひょうのもつ野性味と女性の愛らしさがそのクラシカルモダンな店内にただよう「レオパルド」。女性ヴォーカルが流れるなかに、酒を交わし語り合う真夏の夜の夢をあなたに。

ジャズが店内に流れ、都会的なセンスあふれる「ニブリック」には、ゴルフファンが多く集い、ビギナーもシングルも一諸になってワイワイ。オールド 水割り 五〇〇円。



スナック

**Niblick**

生田区中山手通2  
東門大和ナイトブラザ3F  
☎ 391-1809  
PM6~AM2



**LEOPARD**

生田区中山手通2  
東門ダイワナイトブラザ6F  
☎ 391-0992・2125  
PM5~ 無休

設計 金丸正博  
施工 オリジナルインテリア 藤井正商店

スタンド&スナック

生田区中山手通1 英健ビル1F  
☎ 331-1316  
PM5:30~AM1 無休



*Night  
in  
Hole*



真心のこもった手づくりの料理、シックで豪華なつくりのなかに家庭的な雰囲気のあるあなたのホームバー「聚利」のゆったりとした三階は、会議や商談、小パーティーにご利用下さい。

八月で満三周年を迎えた。気さくなマスターの嘉手納好宏さんの持ち味と、店内に掛っている神戸の第一線の画家・石阪春生、松本宏、西村功らの絵がよいムードを出している。

スナック

**聚利**

生田区下山手通2-8  
☎ 321-0260  
平日 PM6~AM1  
日祝 PM5~PM10 無休







HOLIDAY IN KOBE  
*Lido*  
—リド—



壁のコーナーには、女主人の趣味を生かしたおしゃれ小物《グッチ・エルメス・セリーヌなど》が置かれてます。本業は灘の酒造業という吉城家の家族的なおもてなしは、リドならでは。



さわやかな諏訪山の風のなかで、ファミリーで楽しめる菊正宗・宮水コーヒー & レストラン HOLIDAY IN KOBE リドがオープンしました。

新鮮な伊勢エビと純

神戸肉の料理でゴージャスなムードを、宮水コーヒーにはホームメイドクッキーが。心よりあなたのおいでをお待ちしております。

諏訪山公園

神戸クラブ

4N

山本通り

Lido

諏訪山ゴルフセンター

トア  
フロント

NHK

中山手通り

神戸市生田区山本通 4丁目97

諏訪山ビルB1

TEL. (078) 231-6137 \*242-1987

■営業時間 P.M. 12:00~A.M. 2:00

定休日 第1第3水曜日 ピアノ演奏 毎土・日 P.M. 7:00より

専用駐車場がございます。お車の方はご利用下さい。

■メニュー

活伊勢エビ姿造り

¥6000

活伊勢エビ塩焼

¥3500

神戸肉特選ハレステーキ ¥6000

オニオングラタンスープ ¥700

DINNER

¥8000より

菊正宗宮水コーヒー

¥500

(ホームメイドクッキー付)



## Night in August



アンクル  
**トム**  
UNCLE TOM

生田区中山手通1丁目74-2  
三角ビル2F  
☎ 391-2543

若々しさがいっぱいの店。陽気で楽しくて、おまけにマスターに二世が誕生。女の子も可愛くてゴキゲンな店。ロバートブラウン/キープ7,000 水割500 キリンビール(小)500 5:30PM~2:00AM 日曜定休



**鳥鳥やす**

国鉄元町駅西口浜側  
元町プラザ地下1F  
☎ 332-1316

焼き鳥を特製ブレンドのカレー粉で味つける“カレー焼き”が名物。鳥は総て炭火で焼きあげ、六甲店もある。ロバートブラウン/キープ3,500 水割250 キリンビール(小)280 4:30PM~11:00PM 日曜定休



スタンド  
**かず**

生田区下山手通2丁目30  
ラテンセンタービル2F  
☎ 391-5819

ギターを弾いたり、ジュークボックスで歌ったり、家庭的な雰囲気の良い店。7月で7周年を迎えた。ロバートブラウン/キープ6,500 水割500 キリンビール(小)500 6:00PM~1:00AM 日曜祭日定休



**把礼太** 「ばれた」

生田区北長狭通2丁目5-1  
安部ビル2F  
☎ 332-1608

ハンサムなマスターと女性が3人。ボックス席もあり、いつも若い人がいっぱい。気さくな雰囲気でお飲む。ロバートブラウン/キープ6,000 水割500 キリンビール(小)500 6:00PM~1:00AM 日曜定休



PUB & RESTAURANT

UPLANDS

生田区加納町3丁目  
1-34  
☎241-8271



RESTAURANT

SWISS CHALET

生田区北野町3丁目48  
アニルドマンション1F  
☎221-4343

KOBE DRINKING GUIDE

スナック &  
ドリンク

姫

生田区中山手通1丁目18  
☎221-1950



DRINKING IS AN ART OF LIFE

WOODHOUSE

生田区中山手通1丁目32  
山内ビル  
☎241-7320・7983

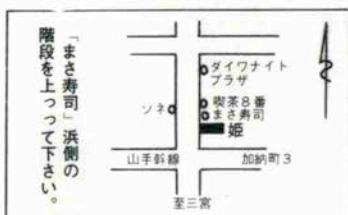
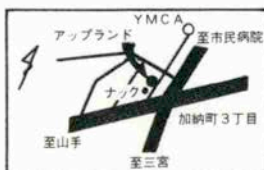




☆いつ行っても本場イギリスの気安いパブの雰囲気が味わえ、ご存知チャーリーの熱の入ったボーカルとギターが楽しめる“アップランド”で夏の夜を涼しく、楽しくお過ごし下さい。チャーリーの歌は毎夜 7:40 PM、8:40 PM、9:40 PM、10:40 PMの4回。お聴きのがしのないようにご注意！ また、“アップランド”は来月で満1周年を迎えます。ぜひ、お立ち寄り下さい。

☆ローストビーフ ¥2,700 ポークソーセージ ¥900 シェパードパイ ¥850 スターキ&キッドニイバイ ¥800 フィッシュ&チップス ¥600 コーニッシュパースティ ¥600 J&B、G&G、OLD、ビール各 ¥400

5:00 PM~3:00 AM 日曜 6:00 PM~0:00 AM 無休

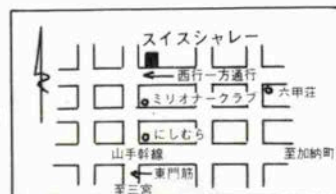


☆残暑の厳しい季節ですが、お変わりありませんでしょうか。おかげさまで“姫”は肩のこらない和やかな雰囲気、それでいて、上品な落ち着いた感じのあるお店として可愛いがいただいています。小さなお店ですが、ファッションブル・コウバのイメージがいっぱいです。同僚の方々と、友だち同士で、あるいは、おひとりでもきつと素敵なお時間を満喫していただきたいと思います。あなただけの魅力をぜひ見つけてください。

☆ボトル/ホワイトホース、カティ サーク、リザーブ各 ¥8,500 水割/リザーブ ¥600 ビール ¥400  
6:00 PM~0:00 AM 日曜祭日休み

☆異人館があり、小粋なブティックがあるエキゾチックな北野——。その高台にある“スイスシャレー”はスイス人の経営による本場のスイス料理の味わえるお店です。クラシック音楽の流れる静かな雰囲気は食事のあとのくつろぎのひとときに最適です。ビーフォンデューやチーズフォンデューなど、御家族づれやお友だち同士でぜひお楽しみ下さい。他にも仔牛料理、魚料理などスイスの家庭料理の味わえるメニューも豊富で、お値段もお手頃です。スイス、フランス、ドイツのワインも取り揃えております。また、月曜日には貸切りのパーティを承っています。ご予算に合わせてお料理をご用意しますのでお申しつけ下さい。毎週メニューの変わるスペシャル料理もきつとお気に召すことと思います。

12:00 PM~10:00 PM 月曜定休



UPLANDS

SWISS CHALET

KOBE  
DRINKING  
GUIDE

姫

WOODHOUSE

☆真夏の日本では考えられない素晴らしい国アラスカ——。そのアラスカの大草原に浮かぶ氷山によじ登り、ハンマーで氷山の一角をたたき割り、クーラーに入れ、だいに日本まで持ち帰り、毎日、ぬぐるしい夜になるを、アラスカの思い出を頭に浮かべ、一個一個、ロックグラスにはおり込んで、ジン、ウィスキーと好きな酒でもそそぎ、うちわ片手に縁台の上でちびりちびりやっている毎日です……なんて、つまらない夢を見る夜は、ぜひ“ウッドハウス”へ来て下さい。ご相談にのります。

なお、今年からキープボトルをしました。ニッカG&Gとスコッチです。ぜひ1本キープしてください。

☆ビール(小) ¥400 水割(OLD) ¥500 おつまみ ¥150  
スパゲティ・ピラフ各 ¥500

平日 5:00 PM~2:00 AM 日曜 5:00 PM~0:00 AM

第1・第3月曜休み